

計算物理学II (第6回)

今回の内容

- if文

- プログラムは上から順番に一文ずつ実行するが、if文によって特定の条件を満たしたときだけ実行することが可能。
- do文(for文)と組み合わせて使うことで条件が満たされるまで繰り返す、などの制御も可能。

- 関数副プログラム・サブルーチン副プログラム

- 何度も使う一連の実行文をまとめて主プログラムの外にまとめる。
- 数学の関数も関数副プログラムとすることができる。

第2回レポート

- 締め切り 8月21日(金)
- TeXで作成、pdfファイルをmanabaで提出。
- 講義第4回までの内容です。(Fortran/Cは使いません)
- 質問OK(歓迎)ですが、この答えであってるか?などはダメ。
- 春C期間の8月7日までは質問にすぐに返事します。どんどん質問してください。レポートの質問は8月14日まで。**その後はレポート・講義内容の質問は受け付けません。**
- **春C期間が終わってから取りかかってくださいということではありません。**いつから始めるかは皆さんの自由ですが計画的に。